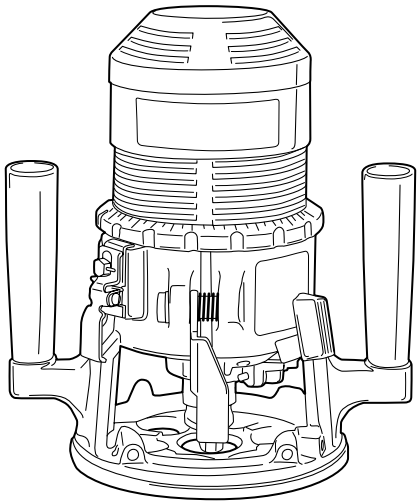
RYOBI®

ルータ（ブレーキ付）

R-330NS 取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みいただき、使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- 安全上のご注意 ····· 1〜4
- 各部の名称 ····· 5
- 仕様、付属品、別販売品、用途 ····· 5
- 操作方法 ····· 6〜8
- 切削作業 ····· 9
- 別販売品について ····· 9〜13
- 保守と点検 ····· 14

6984362

このたびは、リョービルータをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
使用上の注意事項、本機の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「⚠ 警告」、「⚠ 注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「⚠ 警告」と「⚠ 注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。
なお、「⚠ 注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。
いずれも安全に関する重要な内容を記載していますで、必ず守ってください。

⚠ 警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

⚠ 注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「⚠ 警告」・「⚠ 注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンスなどに関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

⚠ 警　告

1．作業場は、いつもきれいに保ってください。
　・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2．作業場の周囲状況も考慮してください。
　・電動工具は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
　・作業場は十分に明るくしてください。
　・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
3．感電に注意してください。
　・電動工具を使用中、身体をアースされているものに接触させないようにしてください。(例えば、パイプ、暖房器具、電子レンジ、冷蔵庫などの外枠)
4．子供を近づけないでください。
　・作業者以外、電動工具やコードに触れさせないでください。
　・作業者以外、作業場へ近づけないでください。
5．使用しない場合は、きちんと保管してください。
　・乾燥した場所で、子供の手の届かない高い所または鍵のかかる所に保管してください。

6．無理に使用しないでください。
・安全に能率よく作業するために、電動工具の能力に合った速さで作業してください。
7．作業に合った電動工具を使用してください。
・小型の電動工具やアタッチメントは、大型の電動工具で行なう作業には使用しないでください。
・指定された用途以外に使用しないでください。
8．きちんとした服装で作業してください。
・だぶだぶの衣服やネックレスなどの装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。
・屋外での作業の場合には、ゴム手袋と滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
・長い髪は、帽子やヘアカバーなどで覆ってください。
9．保護めがねを使用してください。
・作業時は、保護めがねを使用してください。また粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
10. 防音保護具を着用してください。
・騒音の大きい作業では、耳栓、イヤマフなど防音保護具を着用してください。
11. コードを乱暴に扱わないでください。
・コードを持って電動工具を運んだり、コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
12. 加工する物をしっかりと固定してください。
・加工する物を固定するために、クランプや万力などを利用してください。手で保持するより安全で、両手で電動工具を使用できます。
13. 無理な姿勢で作業をしないでください。
・常に足元をしっかりさせ、バランスを保つようにしてください。
14. 電動工具は、注意深く手入れをしてください。
・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリスがつかないようにしてください。
15. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
・使用しない、または修理する場合。
・刃物、砥石、ビットなどの付属品を交換する場合。
・その他危険が予想される場合。
16. 調節キーやレンチなどは、必ず取外してください。
・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチなどの工具類が取外してあることを確認してください。

⚠ 警　告

17. 不意な始動は避けてください。
- **電源につないだ状態で、スイッチに指をかけて運ばないでください。**
- **プラグを電源にさし込む前に、スイッチが切れていることを確かめてください。**

18. 屋外使用に合った延長コードを使用してください。
- **屋外で使用する場合、キャブタイヤコードまたはキャブタイヤケーブルの延長コードを使用してください。**

19. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
- **電動工具を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周囲の状況など十分注意して慎重に作業してください。**
- **常識を働かせてください。**
- **疲れている場合は、使用しないでください。**

20. 損傷した部品がないか点検してください。
- **使用前に、保護カバーやその他の部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。**
- **可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。**
- **損傷した保護カバー、その他の部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。**
- **スイッチで始動および停止操作の出来ない電動工具は、使用しないでください。**

21. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
- **本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のものを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。**

22. 電動工具の修理は、専門店に依頼してください。
- **本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。**
- **修理は､必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと､十分な性能を発揮しないだけでなく､事故やけがの原因となります。**

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県などの条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

ルータご使用に際して

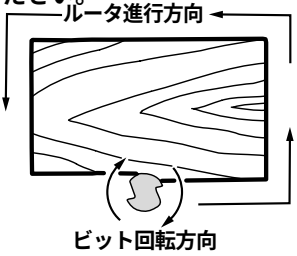
先に電動工具としての共通の警告・注意事項を述べましたが、ルータをご使用の際には、さらにつぎに述べる警告・注意事項を守ってください。

⚠ 警　告

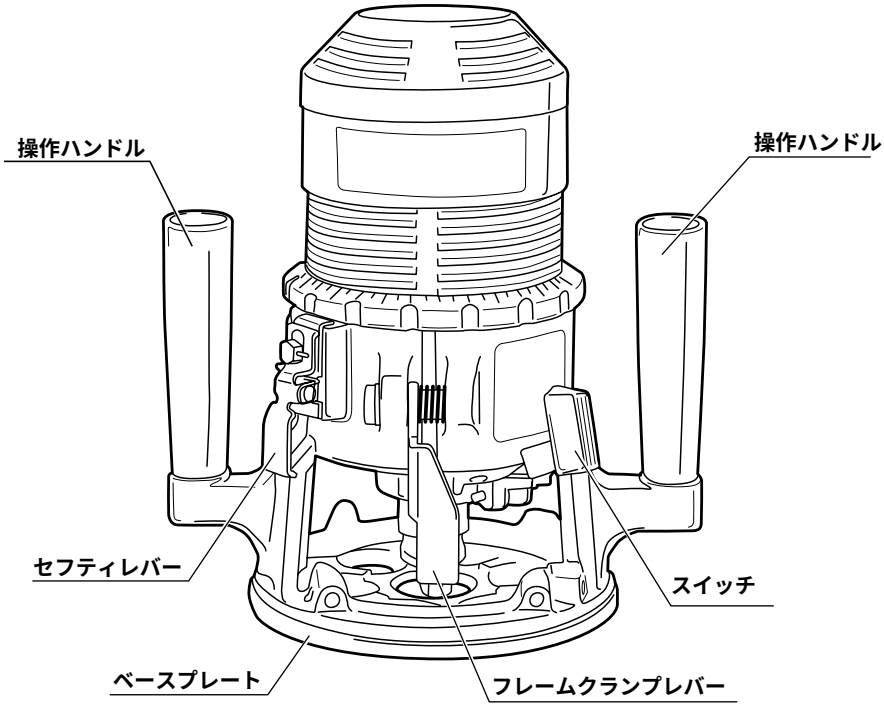
1. 使用電源は、銘板に表示してある電圧で使用してください。
   ・表示を超える電圧で使用すると、回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
2. スイッチのON/OFFの場合、または使用中は、振回されないよう本体を確実に保持してください。
   ・確実に保持していないと、けがの原因になります。
3. 使用中は、回転部や切りくずに手や顔などを近づけないでください。
   ・けがの原因になります。
4. 刃物にヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
   ・刃物が破損したり外れたりして、けがの原因になります。
5. 切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。
   ・作業中に材料が動くと、けがの原因になります。
6. 切削する材料にベース、案内定規を密着させて使用してください。
   ・ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり､けがの原因になります。
7. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音がしたときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、または、リョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。
   ・そのまま使用していると、けがの原因になります。
8. 誤って落としたり、ぶつけたときは、刃物や機体などに破損や亀裂、変形がないことをよく点検してください。
   ・破損や亀裂、変形があると、けがの原因になります。
9. 延長コードを使用するときは、アース線を備えた３芯コードを使用してください。
   ・アース線のない２芯コードですと、感電の原因になります。

⚠ 注　意

1. ビットや付属品は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
   ・確実でないと、はずれたりし、けがの原因になります。
2. 材料に釘などの異物がないことを確認してください｡また節の部分を切削する場合は注意が必要です。
   ・刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。
3. 使用中は、軍手など巻込まれる恐れがある手袋を着用しないでください。
   ・回転部に巻込まれ、けがの原因になります。
4. 切削直後の刃物は高温になっているので、触れないでください。
   ・やけどの原因になります。
5. 回転させたまま、台や床などに放置しないでください。
   ・けがの原因になります。
6. 面取りなど材料の側面加工を行なう場合には、図の矢印方向に本体を送り切削してください。
   ・逆方向に送りますと回転により､本体が引張られ、けがの原因になります。



■各部の名称



■仕様

- 電源 ‥‥‥ 単相・交流　100 V　50/60 Hz
- 電流 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 14 A
- 消費電力 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 1,350 W
- 無負荷回転数 ‥‥ (n_0)24,000min.$^{-1}$（回/分）
- コレットチャック径 ‥‥‥‥‥‥ 12 mm
  (6 mm、8 mm はアダプタスリーブを使用)
- 質量 ‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥‥ 5 kg

■付属品

- アダプタスリーブ (8 mm)
- 両口スパナ (17 × 19 mm)
- 片口スパナ (26 mm)
- 超硬ストレートビット (12 × 12 mm)
- ダブテールガイドセット
  (ダブテールガイド　13 × 15.8 mm・
  ダブテールガイド用ナット)

■別販売品

- 面取り治具
- ストレートガイド
  (サークルゲージ、ストレートゲージ)
- ガイドホルダー組立
- ローラーガイド
- ダブテールガイドセット
  (ダブテールガイド、ガイド用ナット)
- アダプタスリーブ (6 mm)

■用途

- 面取り、内面加工、溝切りなどの木工作業。

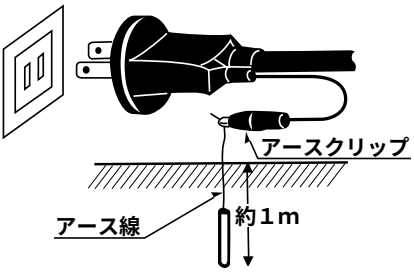
■操作方法

●漏電しゃ断器について

・ご使用前に、本機が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置（漏電しゃ断器）が設置されていることを確認してください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型の市販品の漏電しゃ断器をご使用ください。
（労働安全衛生規則第333条、第334条.電気設備の技術基準第18条、第28条、第41条）

●アースについて

・感電事故防止の為、ご使用に先だち必ず接地(アース)してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップを使用ください。
・アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部(外部)間の導通を確認してください。
・アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要ですので最寄りの電気工事店にご相談ください。

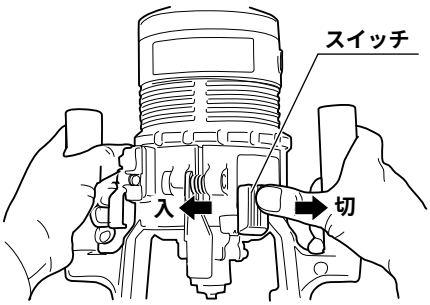


●スイッチ

⚠ 警　告

・使用電源は銘板に表示してある電圧で使用してください。表示を超える電圧で使用しますと回転が異常に高速となり、けがの原因になります。
・スイッチをON/OFFの際には反動で本体が振回されない様、確実に保持してください。けがの原因になります。

・スイッチのON(入り)、OFF(切り)はスイッチレバーで行ないます。
・レバー方式ですから作業中に指で簡単に操作出来ます。
・スイッチを切ると瞬時にブレーキがかかる安全機構を採用しております。

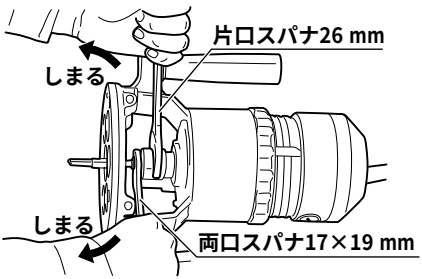


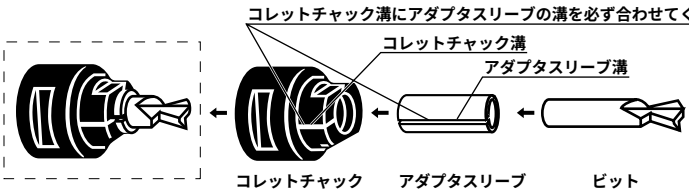
●ビットの取付け

⚠ 警 告

- **ビットの取付け、取外しのときは、スイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。不意な始動によるけがの原因になります。**
- **ビットにヒビ、割れなどの異常がないことを確認し、取扱説明書に従って確実に取付けてください。刃物が破損したり、外れたりして、けがの原因になります。**

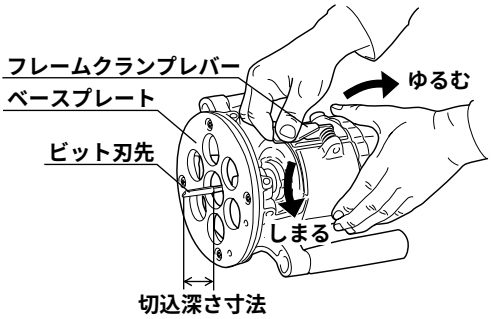
- **12 mm のビットを使用する場合は、コレットチャックにビットを深くさし込み、付属品のスパナで固く締付けます。**
- **6 mm 又は8 mm のビットを使用する場合は付属品または別販売品のアダプタスリーブをコレットチャックに深くさし込んでからアダプタスリーブにビットをさし込み、スパナで固く締付けます。**

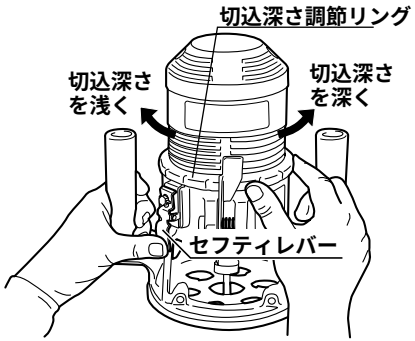




●切込深さの調節

- **フレームクランプレバーをゆるめます。**
- **セフティレバーを押した状態で切込深さ調節リング (擢動環) を回してベースプレートからビットを出します。**
- **ベースプレートからビット先端までの寸法を定規などで測りながら切込深さ調節リングを回してお望みの切込深さに合わせます。**
- **深さ調節が完了しましたら、フレームクランプレバーをしっかりと締付けてください。フレームクランプレバー位置は、フレームクランプレバーでバネを押し、六角穴の位置を変えることにより、お望みの位置にセット出来ます。**

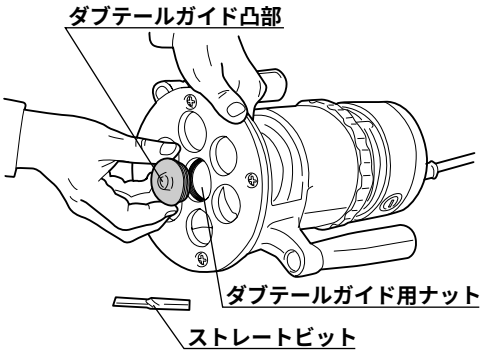




●ダブテールガイドセットの使用方法

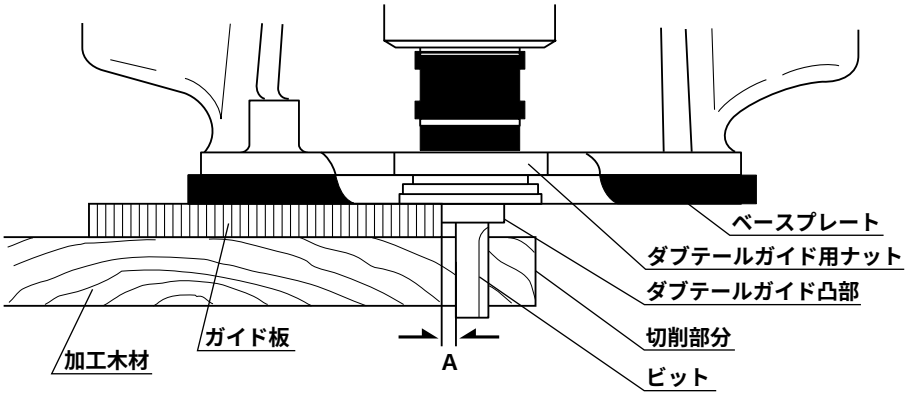
(取付け)

- 同じ形の木材を大量に加工したり、大きな材料の内側を加工する場合に、付属品のダブテールガイドセットを利用すると正確に早く出来ます。
- 付属品のダブテールガイド用ナットをベースプレートの内側にあてダブテールガイドをねじ込みます。
- ストレートビットをダブテールガイド孔を通じて、コレットチャックにさし込み付属品のスパナで締付けて取付けます。
- 別販売品の６ mm、８ mm のストレートビットを使用する場合は、ストレートビットに合ったアダプタスリーブが必要です。



(加工)

- 図のようにガイド板にダブテールガイド案内部 (凸部)を添わせて加工します。
- 案内のガイド板は図の矢印Ａ幅だけ加工寸法より小さく作ってください。



- 矢印のＡの幅は、その時に使うストレートビットの寸法により異なります。

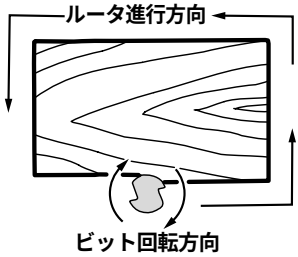
ビット寸法	6 mm	8 mm	12 mm
矢印寸法 (A)	3.5 mm	2.5 mm	0.5 mm

■切削作業

⚠ 警　告
・切削する材料はクランプやバイスなどで、動かないように固定してください。作業中に材料が動くと、けがの原因になります。 ・切削する材料にベース、案内定規を密着させて使用してください。ベースが浮いた状態で使用しますと機体が不安定になり、けがの原因になります。
⚠ 注　意
・材料に釘などの異物がないことを確認してください。また節の部分を切削する場合は、注意が必要です。刃こぼれだけでなく、反発により思わぬけがの原因になります。

・材料にビットが触れない位置でスイッチを入れ、モーターの回転が十分に上がった後、加工を始めてください。加工中はベース面とガイド面を材料に密着させてください。

・本機の送り方向は、材料の側面を加工する場合には送り方向に向かってビットが材料の右側に来るように、ストレートガイドなどを使用する場合には送り方向に向かってガイドが右側に来るようにしてください。



・本機の送り速度は、加工する材料、ビットの種類、切込み量により異なります。加工を始める前に不要材で適切な送り速度をつかんでください。送り速度が速すぎますと機械やビットの損傷の原因となるだけでなく、加工面がきたなくなります。また遅すぎると、加工面が焼きつくことがあります。

■別販売品について

●ストレートガイド・ガイドホルダー組立

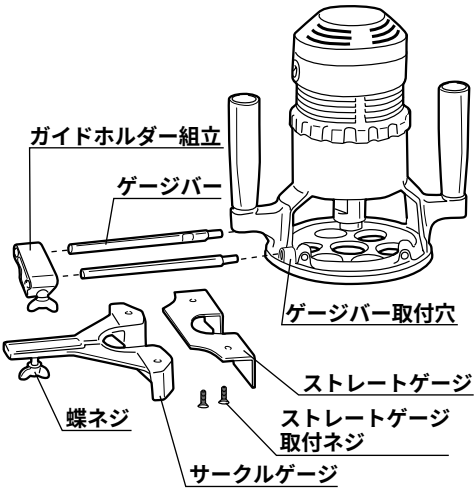
・ストレートゲージ、サークルゲージがあり、長尺物の面取り、溝切りなどの直線加工にご利用ください。

(取付け)

・ガイドホルダー組立からゲージバーを取外し、本体のゲージバー取付穴にねじ込みます。この場合、手でねじ込んだあと、お手持ちのスパナなどで締付けてください。

・次にサークルゲージを取付けた定規ガイドをさし込み、蝶ネジで締付けてください。

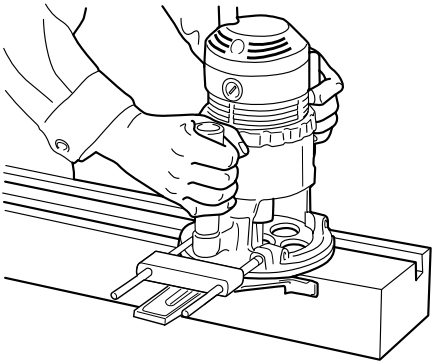
(注)　サークルゲージ、ストレートゲージは組付けて出荷します。



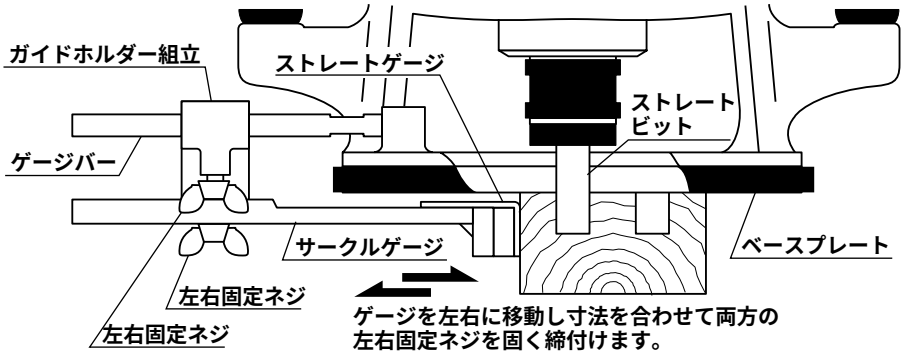
(操作)

・スイッチを入れる場合は加工面からビットを離して行なってください。
(加工面に傷などが付きます)

・次に木材加工面にベースプレート下面を密着させます。ガイドの案内面を木材加工材に沿わせてルータを移動しながら作業してください。



溝切り加工

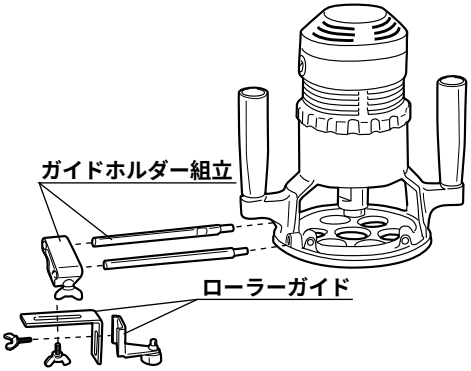


・サークルゲージは丸いテーブル面の面取り加工などにご利用ください。

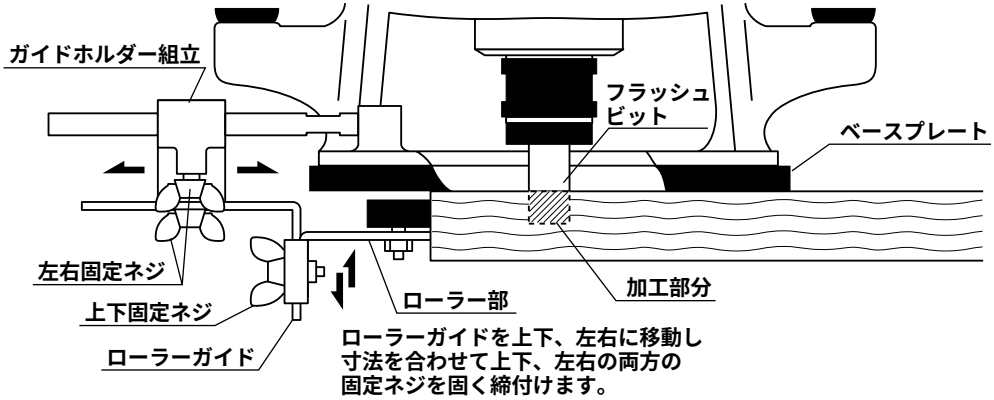
●ローラーガイド

・ローラーガイドはガイドホルダー組立を利用して行ないます。曲面、凹凸の多い箇所の面取り溝切りなどの加工に便利です。
(注)　ローラーガイドは組付けて出荷します。

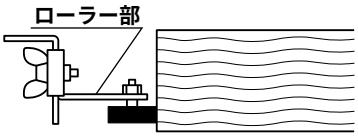
(取付け)
・ガイドホルダー組立にローラーガイドを取付けてください。



溝切り加工

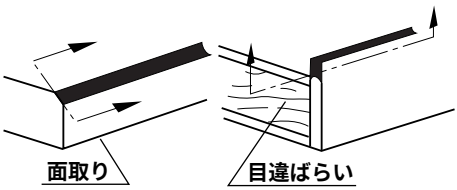


・厚物材料の場合は、上下固定ネジをゆるめローラー部を 180 度回転して上下固定ネジを締付けてください。



●面取り治具

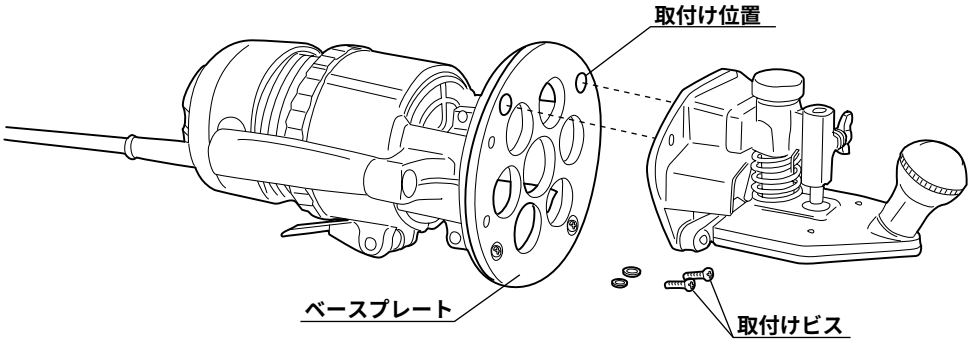
・家具、建具の面取り目違ばらいにご利用ください。正確で美しい仕上り面が得られます。



(取付け)

・コレットチャックに面取りビットを取付けます。

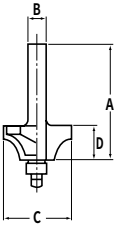
・面取り治具を２本の取付けビスでベースプレートに取付け固定します。



●各種ビット

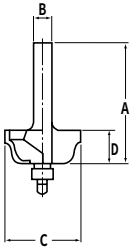
・ルータ用に各種ビットを用意しております。用途に合わせてご使用ください。

●ギンナン面



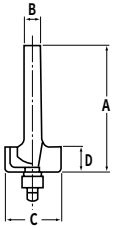
	A	B	C	D
2分用(4.5R)	40.5	6	21	10.5
3分用(7.5R)	42	6	27	12

●ヒョウタン面



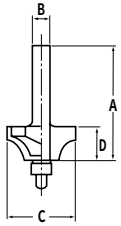
	A	B	C	D
2分用(2R/4.5R)	40.5	6	21	10.5
3分用(3R/6.5R)	42	6	27	12

●サジ面



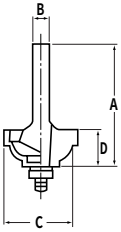
	A	B	C	D
2分用 (3 R)	40	6	20	10
3分用 (5 R)	42	6	26	12

●新ギンナン面



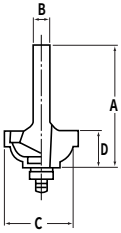
	A	B	C	D
2分用 (4 R)	40	6	20	10
3分用 (7 R)	42	6	26	12

●新両段サジ面



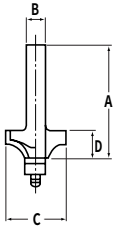
	A	B	C	D
2分用 (3 R)	40	6	20	10
3分用 (5 R)	42	6	26	12

●両段サジ面



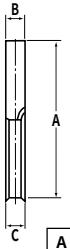
	A	B	C	D
2分用 (4 R)	40.5	6	21	10.5
3分用 (5 R)	42	6	27	12

●ボーズ面



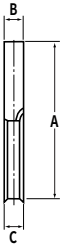
	A	B	C	D
2分用 (6 R)	40	6	22	10
3分用 (9 R)	43.5	6	29	13.5

●超硬ストレートビット



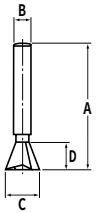
A	B	C
45	6	3(刃数1)
60	6	6(刃数1)
60	6	6
60	8	8
70	12	10
75	12	12

●ハイスストレートビット



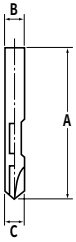
A	B	C
60	6	6
60	8	8
75	12	10
65	12	12

●ダブテールビット



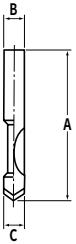
	A	B	C	D
1D (2分5厘)	60	6	10	5.8
2D (3分)	60	6	12	8.8
浅溝 3D (4分)	65	8	15	9
標準 4D (4分)	65	8	15	10.5
深溝 5D (4分)	65	8	15	13
6D (5分)	65	12	20	12.3
7D (6分)	70	12	25	16.5

●超硬フラッシュビット ●ハイスフラッシュビット（両面）



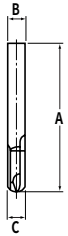
	A	B	C
ハイスフラッシュビット (両面)	80	6	6
	80	8	8
	80	12	12
超硬フラッシュビット (両面)	86	8	8
	86	12	12

●超硬フラッシュビット ●ハイスフラッシュビット（片面）



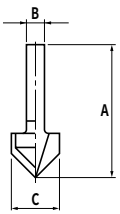
	A	B	C
ハイスフラッシュビット (片面)	62	9	6
	60	8	8
	60	12	12
超硬フラッシュビット (片面)	68	8	8
	68	12	12

●丸溝ビット



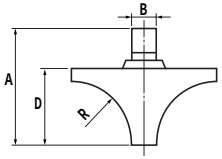
	A	B	C
1C	50	6	6
2C	60	6	6
3C	60	8	8
4C	60	12	12
5C	60	12	18

●V溝ビット



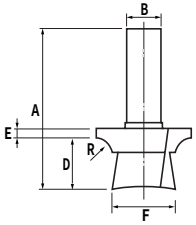
A	B	C
50	12	18

●ハイス面取ビット



A	B	D	R
50	12	19	4.5R
50	12	20	6R
50	12	24	8R

●ギンナン面取ビット



R	A	B	D	E	F
4.5R	56	12	21.3	3.3	22

■保守と点検

⚠ 警　告

・保守、点検、部品交換などのお手入れの前にスイッチを切って、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●各部取付けネジの点検

・各部を点検し、ビスなどのゆるみがないか、確認してください。ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

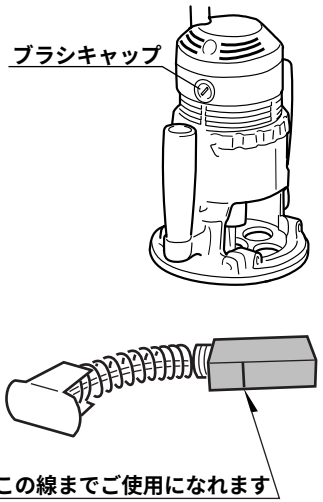
・油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
・ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

・高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れのあるところはさけてください。

●カーボンブラシについて

・カーボンブラシが全長の1/3以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのままご使用になりますと、モーター焼損の原因となります。
・カーボンブラシは⊖ドライバでブラシキャップを外せば、簡単に取り出せます。
・カーボンブラシは２個１セットです。交換されるときは指定のカーボンブラシを使用し、２個とも交換してください。



●修理について

・本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。
その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観などを変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

本社　〒468-8512
名古屋市天白区久方1-145-1
TEL.(052)806−5111　FAX.(052)806−5141